

お客様各位

2020年4月

発紘電機株式会社

## 作画エディタ V-SFT ソフト不具合について

拝啓

貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。さて掲記の件、作画エディタ V-SFT に同梱している通信ドライバに関しまして、下記の不具合があることが判明致しました。つきましては、その内容をご連絡申し上げます。貴社に大変ご迷惑をおかけしますことを深くお詫び申し上げます。何卒、ご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

### 1. 対象型式

モニタッチ作画エディタ V-SFT-6

### 2. 不具合内容

PLC 機種選択で三菱電機の以下の機種を設定した場合、下記の症状が発生する。

PLC 機種

- ・ QnH(Q)シリーズ(Ethernet)
- ・ QnH(Q)シリーズ(マルチ CPU)(Ethernet)
- ・ QnU(内蔵 Ethernet)
- ・ L シリーズ(内蔵 Ethernet)
- ・ Q170 シリーズ(マルチ CPU) (Ethernet)

症状

- (1) 「SRAM/時計設定」で「内蔵時計を使用する」にチェックがない場合、V9 電源投入後の初期通信で「通信エラー タイムアウト」が表示される。  
リトリスイッチを押すと、「通信エラー フォーマット」が表示される。
- (2) スイッチの出力デバイスにビットライト可能な PLC デバイスを指定した場合、そのスイッチを押下すると「通信エラー フォーマット」が表示される。

### 3. 対象編集機種

V9 シリーズのみ

### 4. 原因

V-SFT V6.0.36.0 に同梱されている三菱電機 (Ethernet) 通信ドライバ : Ver.1.510 の不具合です。出荷品の V9 本体プログラム、OS は問題ありません。V8/TS シリーズ用の通信ドライバは問題ありません。

### 5. 不具合対象バージョン

対象バージョン (括弧内は V-SFT 出荷日およびアップデート版ソフトのホームページ掲載日)  
作画エディタ V-SFT-6 Ver.6.0.36.0 (2020年4月1日リリース)  
三菱電機 (Ethernet) 通信ドライバ (MelQnA\_E.tpd) Ver.1.510

### 6. 修正スケジュール

作画エディタV-SFT Ver.6.0.36.0 → **Ver.6.0.37.0 2020年4月6日(月) 出荷分から切替**

通信ドライバ (MelQnA_E.tpd)	変更前	変更後
三菱電機 ・ QnH(Q)シリーズ(Ethernet) ・ QnH(Q)シリーズ(マルチ CPU)(Ethernet) ・ QnU(内蔵 Ethernet) ・ L シリーズ(内蔵 Ethernet) ・ Q170 シリーズ(マルチ CPU) (Ethernet)	Ver.1.510	Ver.1.520

**7. 復旧方法**

作画エディタ V-SFT Ver.6.0.37.0 を使用し、画面データをモニタッチに再転送するか、または、通信ドライバを個別に転送することで復旧できます。

**8. V-SFT Ver6 のアップデート**

下記ホームページより作画エディタ V-SFT Ver.6.0.37.0 のダウンロードが可能です。  
ホームページは 2020 年 4 月 6 日（月）にアップしました。

**9. ホームページ URL**

[www.hakko-elec.co.jp/site/support/download-index.html](http://www.hakko-elec.co.jp/site/support/download-index.html)

以 上